みんなで伸ばそう善意の手

令和３年度事業報告書

善意のかけ橋

公益財団法人豊橋善意銀行

令和3年度事業報告書

善意のかけ橋　公益財団法人豊橋善意銀行

豊橋善意銀行は皆様の社会奉仕、たすけあいの善意による金銭・物品・ボランティア活動などをお預かりし、それらの善意をすべて社会福祉施設・要援護世帯等支援を必要とする方々のため活用(贈呈)して福祉の向上に努めています。

令和3年度も引き続き新型コロナウイルス感染症影響下での善意活動となり、「預託金」「ボランティア活動」に大きく影響を受け、通常予定事業は中止したり縮小をして行いました。その中でも「新型コロナウイルス感染症対策募金」「令和３年7月豪雨災害義援金募金」を行いました。寄せられた義援金は被災地にお送りし又は関係各所に分配しました。

当年度で本行創立から 57 年目を終えることができました。心から感謝申し上げます。

ここに「預託金」「預託物品」「ボランティア活動」「運営」の4部に分けて、事業報告します。

預　託　金　の　部

1. 預託金の受入れ

善意の預託金は、一般預託金と指定預託金に分け、受入れをしました。

⑴受入総額　　635 件　　金 14,479,537 円

⑵受入れの内容別内訳

【一般預託金】

項　目	件　数	受入金額（円）	備　考
①　自由預託金	280	8,332,627	（故障修理積立金含む）
②　誕生日献金	29	1,131,000	
③　チャリティーボックス募金	244	1,405,641	
小　計	553	10,869,268	（前年比 100.2%）

【指定預託金】

項　目	件　数	受入金額（円）	備　考
①　一般指定預託金	27	820,774	
②　災害難民指定預託金	49	2,330,355	（前年比 63. 3%）
③　交通遺児指定預託金	6	459,140	
④　施設児高校進学支援金	0	0	
⑤　母子福祉支援金	0	0	
⑥　肢体不自由児支援金	0	0	
小　計	82	3,610,269	（前年比 75.2%）

⑶預託金活動の説明

① チャリティーボックス募金設置箇所

ⅰ　常設募金箱　　合計 548 ヶ所

喫茶店、大型店、会社、商店、金融機関、寿司屋、歯科医院、他

ⅱ　催事用貸し出し募金箱

記念式典、記念セール、記念パーティー、発表会などに随時貸出（足付き、肩掛け式あり）

2. 預託金の活用

預託されたお金は、豊橋を中心とした東三河地域の各方面の励ましを必要とする人々のために活用しています。その活用先は、次の 5 分野で、原則として必要な品物を購入し供与している。

（注）預託金活用の件数につき、支援受益人数か、支援施設又団体数か、又は、一事業経費出金件数か、或いは、寄付者人数か等、いずれが適切かを検討の結果、件数を数えず、活用金額のみで報告することとしています。

⑴活用総額　　金 9,327,315 円

⑵事業別活用金額

【一般預託金】

支援事業別	活用金額（円）	備考
① 福祉施設関係支援事業	1,776,380	前年比 107%
② 福祉団体関係支援事業	451,448	前年比 96%
③ 要援護者関係支援事業	939,500	前年比 141%
④ ボラ関係活動支援事業	351,312	前年比 105%
⑤ 社会啓発活動支援事業	1,531,889	前年比 102%
小計	5,050,529	前年比 107%

【指定預託金】

支援事業別	活用金額（円）	備考
① 一般指定預託金	777,563	前年比 69%
② 災害難民指定預託金	2,676,583	前年比 88%
③ 交通遺児指定預託金	722,640	前年比 299%
④ 施設児高校進学支援金	100,000	前年比 64%
小計	4,276,786	前年比 94%

⑶預託金事業別内容

【一般預託金の具体的活用】

① **福祉施設関係支援事業** 《1,776,380 円》

i 福祉施設の行事、スポーツ大会その他の活動の支援（中止）
ii 年末たすけあい希望品の供与
iii 福祉施設等の小中学校入進学及び、中卒就職児童生徒へ祝品等の贈呈
iv ボランティア里親土産
v その他

② **福祉団体関係支援事業** 《451,448 円》

i 豊橋障害者（児）福祉団体連合協議会の行事他の支援
ii 豊橋身体障害者（児）福祉団体連合会の行事他の支援
iii 豊橋身体障害者協会の行事支援
iv 豊橋市肢体不自由児（者）父母の会行事他の支援
v 豊橋市手をつなぐ育成会の行事他の支援
vi 豊橋市母子福祉会の行事支援、小学校入学・中学進学祝品贈呈
vii 障害者はたちのつどい行事支援
viii その他

③ **要援護者関係支援事業** 《939,500 円》

i 一人暮らし在宅老人（88 歳以上）の支援
ii 小中学校入進学、中卒就職児童生徒へ祝品等の贈呈

④ **ボランティア関係活動支援事業** 《351,312 円》

i 高校生夏休みボラ体験活動の実施
ii 高校生ボランティアハートネット支援会事業
iii 愛の年賀状活動の実施
iv 善銀サンタ施設訪問活動の関連
v ボランティア育成及び連絡協議会活動の推進
vi ボランティア保険の奨励一部保険料負担及び行事保険料
vii ボランティア活動に伴う機材、資材の購入修理
viii 貨物自動車等の経費修理等

⑤　**社会啓発活動支援事業**　　《1,531,889 円》

ⅰ　ポスター、年末チラシ等による啓発

ⅱ　善意タオル等関連資材の整備

ⅲ　倉庫借用代

ⅳ　その他

【指定預託金の具体的活用】

①　**一般指定預託金**　　《777,563 円》

ⅰ　福祉施設への指定金

.

ⅲ　福祉支援団体への指定金

②　**災害難民指定預託金**　　《2,676,583 円》

ⅰ　東日本大震災義援金

ⅱ　東日本大震災ふくしまこども寄付金

ⅲ　令和３年７月豪雨災害義援金

ⅳ　新型コロナウイルス感染症対策募金

ⅵ　ウクライナ難民救援募金

③　**交通遺児指定預託金**　　《722,640 円》

ⅰ　交通遺児高校生へ奨学金の給付※

④　**施設児高校進学支援金**　　《100,000 円》

ⅰ　高校進学生徒　商品券贈呈

⑷「交通遺児高校進学奨学金給付事業」※

①　目　　的　交通事故により親を失う不幸を克服し高校進学する生徒に、奨学金を贈り支援激励するもの。

②　性　　格　奨学金は修学終了後に返済を要しない「給付」とし、かわりにボランティア活動への自発的参加をすすめて行くもの。

③　財　　源　本行に寄せられる交通遺児指定預託金を充当

④　奨学生数　３名（男子２名、女子１名）内訳（3 年生２名１年生１名）

⑤　奨学金額　月額20,000円　（3カ月分を年4回に分け本人口座に振り込む）

⑥　奨学実績　金額 722,640 円也　※振込手数料含む

⑦　事業開始　昭和 61 年 10 月１日

（当初 5,000 円、平成５年度～8,000 円、平成 11 年度～10,000 円、令和３年度～20,000 円に改定）

預　託　物　品　の　部

1.　物品預託総件数

⑴物品の善意預託　　431 件　　（順不同）

品　名	点　数	品　名	点　数	品　名	点　数	品　名	点　数
米・玄米	460 kg	レトルト食品	4, 520 食	みかん	100 箱	筍	30kg
餅	200 kg	ブラックサンダー	27 箱	サニーレタス	41 箱	ゼリー・羊羹	664 ケース
茶葉	62 kg	防災備蓄食品	250 箱	里 芋	4 箱	ブロッコリー	10kg
醤油・調味料	50 点	菓子パン他	346 点	クリスマスブーツ	300 個	クリスマスケーキ	30 個
マスク	200, 460 枚	ミニトマト	18 袋	スイカ	73 個	味噌	300kg
漬物	38 袋	砂糖	30kg	ひなあられ	28 箱	その他菓子	多数
味付け海苔	410 個	海苔	950 個	マックカード	10 万円分	衣 類	多 数
甘夏	10 箱	柿	8 箱	プール招待券	30 枚	使 用 済 切 手	多 数

洗剤・石鹸	40 点	ポン菓子人参	500 個	カレンダー手帳	650 点	ベルマーク	多数
紙オムツ	600 枚	乾麺	12 箱	T シャツ	170 枚	アルミ缶・プルトップ	多数
タオル	300 枚	フェイスシールド	250 枚	入学祝い文具	16 個	牛乳パック	多数
布団・毛布	40 点	ティッシュペーパー	50 個	未使用ハガキ	多数	その他の物品	多数

【注】上記には、豊橋善意銀行「第 48 回市民チャリティーバザー」の協力物品は含みません。
（バザー報告は⑶参照）

⑵物品の内、収集ボランティア品について

品　名	件 数	実　績	kg 単 価	換 価 額	備　考
アルミ缶等	91	約 432kg	約 100～110 円	43,200 円	**昨年 43,500 円**
牛乳パック	36	約 4986kg	5 円	24,930 円	**昨年 11,845 円**
使用済切手	97	約 28 万 7 千枚相当、豊橋郵趣会に一部販売			

2. 物品預託の使いみち

⑴一般物品　　随時次のところへ配布

配 布 先	件　数	配 布 先	件　数	配 布 先	件　数
福 祉 施 設	595	福 祉 団 体	20	生 活 困 窮 世 帯	26
父 子・母 子 世 帯	2	その他	2		
				合計 645 件	

⑵衣 料 品

① 無料配布会の開催　　7月24日（土）豊橋市八町地域福祉センター2 階講堂　要援護世帯を対象

⑶「第 48 回市民チャリティーバザー」寄付報告

- 提　　唱　　公益財団法人豊橋善意銀行
- 主　　催　　第 48 回市民チャリティーバザー実行委員会
- 後援　　豊橋市、豊橋商工会議所、中日新聞社　・協賛　豊橋善意銀行ボランンティア連絡協議会
- 協力団体　　豊橋市自治連合会、業界等 130 協力団体
- 期間　令和 3 年 10 月 7 日（木）～10 月 10 日（日）　　・会場　豊橋市民文化会館　特設会場
- 献品点数　　76,532 点
- 売上総額　6,669,979 円　（協力金含む）
- 開催経費　2,683,475 円
- 収　益　金　3,986,504 円（チャリティーバザー実行委員会より豊橋善意銀行へ収益金全額寄付）
- 収益活用　88 歳以上の1人暮らし在宅老人へ保温保冷買い物袋贈呈、及び、善意銀行活動の推進に活用

ボランティア活動の部

1. 登録、斡旋事業

⑴登録ボランティア一覧表

奉仕部門別	団体	個人	合計(件)	備　考
1. 労 力 奉 仕	70	347	417	
2. 技 術 奉 仕	41	35	76	
3. 技 術 指 導	24	34	58	
4. 芸 能 慰 問	81	20	101	
5. 招 待 奉 仕	19	12	31	
合　　計	235	448	683	

※　今年度から団体は件数とする

⑵幹旋及び自主継続によるボランティア活動の状況

奉仕部門別	奉仕内容数（種）	件　数（件）	備　考
1. 労　力　奉　仕	3	467	
2. 技　術　奉　仕	3	96	
3. 技　術　指　導	6	28	
4. 芸　能　慰　問	0	0	
5. 招　待　奉　仕	0	0	
合　　計	12	591	

【注】　東三河福祉施設の中でボランティア活動状況報告された 46 施設及び本行活動の状況の報告になります。部門別ボランティア活動の詳細は、7ページ以下の4. 奉仕部門別の活動内容の欄をご参照下さい。

2. 推進事業

⑴ボランティア里親活動

福祉施設の子供で、お盆やお正月に事情で一時帰宅出来ない子を、ボランティアの家に連れて行ってもらい、家庭の生活を経験させながら励ます活動です。

① 夏期ボランティア里親（第 42 回目）
- ⅰ 期　　間　令和３年８月７日（土）～16 日（月）の間
- ⅱ 委託児数　２養護施設７名
- ⅲ 日　　数　１泊２日～３泊４日
- ⅳ ボランティア里親数６世帯

② 年末年始ボランティア里親（第 40 回目）
- ⅰ 期　　間　令和３年 12 月 29 日（水）～４年１月３日（月）の間
- ⅱ 委託児数　２養護施設　４名
- ⅲ 日　　数　１泊２日～３泊４日
- ⅳ ボランティア里親数　４世帯

⑵高校生夏休みボランティア体験奉仕活動（第 41 回目）

東三河地域の高校生に、夏休み期間中に奉仕活動で汗を流す体験をし、福祉への理解を深めようと、呼びかけたもの。

① 実施期間　令和３年7月 21 日～8 月 31 日の間
② 参加高校　5 高校 64 名（他に豊橋商業高等学校は第2学年のカリキュラムとして参加）
③ 奉 仕 先　35 施設
④ 奉仕内容　学習指導、夏祭り手伝い、模擬店手伝い、レクリエーション、作業見守り、等

⑶福祉施設小学3年児招待「新幹線ミニ旅行」（第 45 回目）

親と一緒に旅行等に行く機会に恵まれない福祉施設の児童に、幼いころの心に残る思い出を作ってあげようと、小学校 3 年生になった児童を招待する活動を始めた活動。施設児童の熱い期待が寄せられる活動となっています。

今回は、新型コロナウイルスの感染対策の為、乗り物活動は密の恐れがあるため中止としました。

⑷愛の年賀状奉仕活動（第 41 回目）

福祉施設でお正月を迎える人達に、ボランティアから心を込めた年賀状を送ってもらい、心の友となって励ましてもらおうとする活動。

① 実施期間　令和３年 12 月1日～12 月 31 日
② 対 象 者　22 施設　550 名
③ 協力ボランティア　個人 33 名、16 団体(422 名)　合計 455 名
④ そ の 他　年賀状は本行で用意

⑸善銀サンタ施設慰問奉仕

本年は施設訪問を中止して希望品贈呈のみ行いました。

年末贈呈　福祉施設入居者へ 25 施設、障害者福祉サービス事業所へ 15 施設、老人福祉施設へ 16 施設

⑹高校生善意なべ街頭募金活動（56 回目）

昭和 41 年、当時の高校生の提案で始められ後輩に受け継がれている活動。本行で呼びかけ年末の街の風物詩にもなっており、寒い中での街頭募金は年末たすけあい運動の象徴のような活動。

① 活動期間　12 月 17 日（金）～23 日（木）で各日午後 2 時～午後 4 時

② 募金場所　豊橋駅前周辺　6 か所　③ 協力ボランティア　6 高校　約 187 名

3. 整備、育成事業

⑴ボランティア保険加入促進

ボランティア活動参加者が、安心して活動に取り組めるようにする環境整備の一環として、加入をすすめているものです。

① 加入ボランティア　6 団体 112 名、個人 46 名、計 158 名

② 保 険 料　本人負担 100 円～　プランにより異なる

③ 補　助　豊橋善意銀行 150 円 但し、高校生、里親については、本行で本人負担分も補助

④ 適用事例　令和 3 年度　なし

⑵ボランティア活動貸出器材

ボランティア活動の用に供するために、次の器材の無料貸出しを行いました。

器 材 名	回数	器 材 名	回数	器 材 名	回数
綿　菓　子　機	10	テ　ン　ト	3	買い物カゴ	1
ポ ッ プ コ ー ン 機	1	短期貸出用募金箱	3		
かき氷機（手動・電動）	3			合計	21

※前々年 77 回　前年 13 回　　申込後のキャンセルが 4 件ありました

⑶豊橋善意銀行ボランティア連絡協議会

①各種行事の共催、後援

②ミニチャリティーバザー実施（5 回）

4. 奉仕部門別の活動内容と件数

※件数及び種類は、関係福祉施設（13）受入れ報告書と本行活動を元に算出しました。

⑴労力奉仕部門　（4 種類 467 件）

特別な技術や資格を必要としない、誰でも参加出来る部門で、福祉施設、一人暮らし老人宅ほかで、幅広い奉仕活動が行われた。

奉 仕 内 容		
レクリエーション参加	作業補助	弁当の提供
施設清掃		

⑵ 技術奉仕部門　（5 種類 96 件）

特技、資格を持つ人が、福祉施設などで専門的な活動を、ボランティアとして行って下さいました。

奉 仕 内 容		
理容・美容	読み聞かせ	庭木選定
傾聴	生け花	

⑶ 技術指導部門（3 種類 28 件）

特技、資格を持つ人が、施設入居者、在宅障害者等に、その技能、技芸他の指導をして下さいました。

奉 仕 内 容		
絵 画	書 道	陶 芸

運　営　の　部

1. 財 政

(1)基本財産　　公益財団法人の基本財産として、国債、定期預金等で管理

① 現 在 額　金 150,100,000 円(国債は額面)

② 収 益 金　善意銀行活動を推進する事務局運営費に活用

(2)運営積立資産

① 現 在 額　金 20,000,000 円(定期預金)

② 収 益 金　善意銀行活動を推進する事務局運営費に活用

(3)財政調整積立資産　　有志による特別寄付を受け、寄付者の意向により、基本財産の造成又は、運営費の支援に活用するもの。

① 現 在 額　　金 3,800,032 円

② 令和 3 年度　基本財産への組み入れ ： 0 円

(4)維持会費　　有志による維持会員制をもって、本行事務局運営勘定を賄うもの。

① 会 費 金 額　法人:1 口　10,000 円以上(口数は任意)

個人:1 口　2,500 円以上(口数は任意)

収 納 額　6,605,000 円

④　維持会員数　事業所・団体 230 件、個人 266 件

2. 理事会、評議員会、評議員選定委員会の開催

(1)第 1 回理事会

① 期 日 場 所　令和 3 年 5 月 12 日(水)　豊橋商工会議所 201 号室

② 議　　題　ⅰ.令和 2 年度事業報告、同会計決算、ⅱ.任期満了に伴う役員の選任についてⅲ.定時評議員会の開催について

(2)臨時理事会

① 期 日 場 所　令和 3 年 6 月 11 日 (金) 決議の省略による書面決議

② 議　　題　ⅰ正副理事長、常務理事の選定について

(3)第2回理事会

① 期 日 場 所　令和 3 年 10 月 27 日 (木) 豊橋商工会議所 201 号室

② 議　　題　ⅰ令和 3 年度上半期事業活動及び予算執行状況について、ⅱ. 令和 3 年度「年末たすけあい活動」事業について、ⅲ. 理事・評議員の一部交替について、ⅳ. 第2回臨時評議員会の開催について

(4)第3回理事会

① 期 日 場 所　令和 4 年 3 月 4 日(金)　豊橋商工会議所　201 号室

② 議　　題　ⅰ.令和 4 年度事業計画と収支予算案について、ⅱ.理事の異動に伴う交替について、ⅲ.常務理事の報酬改定について、ⅳ.臨時評議員会開催について

(1)定時評議員会

① 期 日 場 所　令和 3 年 6 月 11 日(金)　決議の省略による書面決議

② 議　　題　ⅰ.令和 2 年度事業報告と会計決算の承認について、ⅱ.任期満了による役員の選任について

(2)第2回評議員会

① 期 日 場 所　令和 3 年 11 月 11 日(木)　豊橋商工会議所 405 号室
(議決は決議の省略による書面決議)

② 議　　題　ⅰ.評議員の一部交替について、ⅱ.理事等の一部交替について

(3)第3回評議員会

① 期日場所　令和4年3月25日(金) 豊橋商工会議所405号室

② 議　　題　ⅰ.理事の異動に伴う交替についてⅱ.令和3年度事業計画と予算について
常務理事の報酬改定について

3. 関係会議、会合等の開催

(1)**善意銀行連絡協議会関係**（愛善連:愛知県善意銀行連絡協議会、全善連:全国善意銀行連絡会）

① 愛善連総会（中止）　② 全善連総会（中止）　③ 全善連研修会（中止）

4. 広 報

①ポスター掲出

ⅰ 令和3年 7月1日　チャリティーバザー献品依頼(協力団体配布)

ⅱ 令和3年12月1日　年末たすけあい募金協力依頼(協力団体)

②チラシ配布

ⅰ 令和3年 7月1日　チャリティーバザー献品依頼(市内組回覧)

ⅱ 令和3年12月1日　年末たすけあい活動協力依頼(市内組回覧)

③豊橋善意銀行だより発行

ⅰ 令和3年 7月1日付(通巻189号)(組回覧)
令和2年度事業報告、預託者・維持会費納入者紹介ほか

ⅱ 令和3年9月1日付(通巻190号)(組回覧)
「第48回市民チャリティーバザー」開催予告、維持会費納入者・預託者紹介ほか

ⅲ 令和3年12月1日付(通巻191号)(組回覧)
「第48回市民チャリティーバザー」実施報告、年末たすけあい活動の協力お願い、預託者・維持会費納入者紹介、ボランティア募集ほか

ⅳ 令和4年 2月1日付(通巻192号)(組回覧)
令和3年度年末たすけあい活動の報告、「第39回チャリティー芸能大会」の開催報告、第48回市民チャリティーバザー収支報告、預託者・維持会費納入者紹介、預託品活用報告ほか

④ 12月1日「善意の日」記念行事の実施

・ 街頭募金(豊橋駅前一帯)

⑤ ラジオ放送

ⅰ FM豊橋　毎週金曜日午後2時頃～

⑥ 新　聞

ⅰ 中日新聞社、東愛知新聞社、東海日日新聞社…週間報告、及び、随時依頼

ⅱ 一般新聞社 随時依頼

⑦ ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

平成14年11月1日よりﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ開設。平成25年11月1日より刷新する。善意銀行活動ついて随時に、寄付受付の紹介報告、行事予告・報告、ボランティア募集、寄付の募集の記事を掲載。

ＵＲＬ　http://toyohashi-zengin.com

メールアドレス　info@toyohashi-zengin.com

以上